

復活! 直付け型 直列ユニット

高シールド

2018年4月施行の電波漏洩基準に準拠し、新4K8K衛星放送受信に対応しています。

施工がカンタン

ケーブルの加工がF型コネクタFP5と同じ**あみ線(編組)折返し加工**。**あみ線(編組)のカットは不要**です。コネクタ要らずでカンタンに施工できます。

施工後 ケーブルが 抜けない

直列ユニットのフタを閉めると独自の**留め金具**が**ケーブルを固定**。不意のトラブルを防ぎます。



直列ユニット
(電源挿入型テレビ端子)
DCM7WTD-B

希望小売価格 ¥1,150 (税別)
T4978877282798

RoHS 対応 **DIGITAL** デジタル放送対応 IN端子 直付け

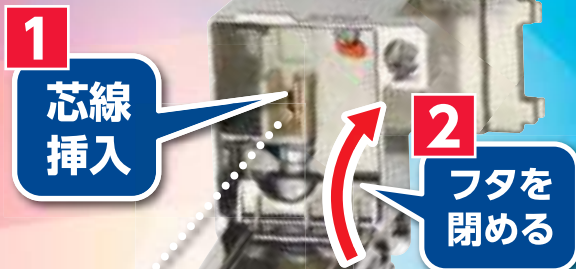


HSマーク(ハイシールドマーク)は、一般社団法人 電子情報技術産業協会が審査・登録され、衛星テレビジョン放送の中間周波数帯域において、一定以上の遮へい性能を有する機器に付与されるシンボルマークです。

4K8K
3224MHz対応

2018年4月施行の
電波漏洩基準に準拠

施工方法



1
芯線
挿入

2
フタを
閉める

芯線差込み口が見やすい
芯線差込み口がよく見えるので、芯線が差込まれたことを確認できます。

直付け型だから
別売の
同軸ストリッパー
TLCS2が
使用できます。



3
ネジを
締める

マスプロ独自の留め金具で
ケーブルをがっちり固定
S5CFB専用

DCM7WTD製品仕様(電源挿入型テレビ端子)

用途	挿入損失(dB以下)						VSWR(以下)					
	10~76 MHz	76~222 MHz	222~770 MHz	770~1489 MHz	1489~2150 MHz	2150~2681 MHz	10~76 MHz	76~222 MHz	222~770 MHz	770~1489 MHz	1489~2150 MHz	2150~2681 MHz
電源挿入型テレビ端子	0.5	0.8	1		1.5		1.5	1.8	2		2.5	

本製品は
電波漏洩基準に準拠

右左旋円偏波対応のBS・110°CSアンテナを設置したら**電波漏洩対策**が必要です!

2018年4月、新4K8K衛星放送のBS・CS左旋帯域を受信する設備の**電波漏洩基準を定めた法令**が施行されました。

基準に満たない設備の使用は、電波干渉(漏洩、受信不良)を起こす原因となります。受信設備の改修には電波基準をクリアした製品を使用する必要があります。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

お問い合わせは当店までお気軽にどうぞ

電波で未来を考える
マスプロ電工

本社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
技術相談

0570-091119

ナビダイヤル。固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは**052-805-3366**
受付時間 9~12時、13~17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネット www.maspro.co.jp

このカタログは2019年2月現在の内容です。